

## ワークショップの開催日程(予定)

第3回ワークショップ (7月26日) テーマ=道路交通・景観・歴史

第4回ワークショップ (8月19日) テーマ=ごみ・人

第5回ワークショップ (9月23日) テーマ=地球環境 (温暖化対策  
(エネルギー等))

第6回ワークショップ (10月21日) (総括: まちの将来像など)

## ワークショップの資料を公開しています! (公民館・地域センター等)

このたび、ワークショップで使用した資料は各公民館・地域センターやまちづくりセンター(市役所第3庁舎1階)で公開しています。ご興味のある方はお近くの施設をご覧ください。

## 第2回オープンハウスを開催します!!



オープンハウスでは、ワークショップに参加できない方などを対象に、環境基本計画の見直しに関するご意見を伺う機会として開催します。

会場では、現在の環境基本計画の冊子やワークショップで使用した資料を公開するとともに、パネル展示等を行います。

時間内であれば、出入り自由ですので、お気軽にお立ち寄りください。



日時: 平成24年8月9日(木) 午前9時30分から午後9時30分まで

場所: 室内プール3階体育室(西恋ヶ窪3-32-26)

※環境基本計画の見直しについて、ご意見・ご要望があれば、下記宛までお問い合わせください。

【連絡先】 国分寺市 環境計画課 環境計画係

(〒185-0013 西恋ヶ窪4-9-8 清掃センター敷地内)

電話: 042(328)2192 FAX: 042(326)4410

Eメール: kankyoukeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp

## 環境基本計画

<第3号>



# 市民ワークショップ ニュース



発行日: 平成24年8月7日  
編集: 国分寺市環境計画課

電話: 042(328)2192  
Eメール: kankyoukeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp

第3回ワークショップでは、「道路交通・景観・歴史」をテーマに、現状の把握、課題について話し合い、望ましい将来像について検討しました!!

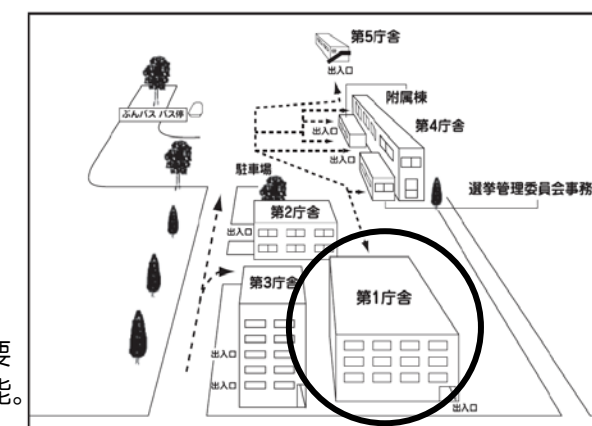
- 現在、環境基本計画の見直しを行っており、5月から10月までの間、市民ワークショップ(以下、「WS」と表記します。)を開催しています。WSでは、テーマに沿った現状の把握や課題の抽出、望ましい将来像について検討を行っています。
- 7月26日(木)の第3回WSでは、参加者13名が3班に分かれ、道路交通・景観・歴史について、市の施策などの良い点、悪い点を挙げ、そのうえで改善策などを検討し、望ましい将来像を発表しました。



第4回ワークショップのお知らせ ※今回の検討テーマは「ごみ」・「人」です。ご参加をお待ちしています。

日時: 平成24年8月19日(日)  
午後2時から午後4時30分まで  
場所: 国分寺市役所第1庁舎3階  
第一・第二委員会室

(注意)ワークショップ参加を希望される方は事前登録が必要です。上記環境計画課までご連絡ください。傍聴可能。



## 3グループの発表内容は以下のとおりです！

※紙面の都合上、一部意見を省略しています。

第1回、第2回までは講師に法政大学地域研究センター特任教授の白井信雄さんをお迎えし、班ごとの発表内容について講評していただきました。今回は東京経済大学経済学部准教授の尾崎寛直さんにも講師をお願いし、尾崎さんの発案によりテーマに沿って現在の市施策を中心に、良いところ（評価する点）と悪いところ（評価しない点）を項目ごとにまとめました。

その後、特に重点的に取り上げたい事項に関して、拡大策や改善策などについて検討をし、班ごとに

それぞれ望ましい将来像を発表しました。

道路交通の分野では、都市計画道路や狭あい道路の整備の遅れを指摘する方が多く、自転車の通行マナーの教育などが挙がりました。景観・歴史の分野では、江戸時代の新田開発の歴史の教育や文化財の整備のほか、駅前の派手な看板の規制などの意見がありました。

なお、環境基本計画に関するご意見があれば、環境計画課までご連絡ください。

### A 班

#### 【道路・交通】

<○…良いところ（評価する点）>

- 国分寺駅から長谷戸橋までの歩道のある広い道路
- 国分寺高校東通りの危険な道路に狭さを講じている点
- ぶんバスの東元町循環の運行

<×…悪いところ（評価しない点）>

- 自転車で安心して通行できる道路が少ない。
- 自転車の歩道走行のルールが守られていない。(ルールの確立と普及)
- 都市計画道路の整備が遅れている。(国3・4・6号線など)
- 国分寺駅の北口再開発が進まず、駅前通りが危険なままである。
- 生活道路への通過交通の侵入対策ができていない。
- 車道と歩道との段差解消などバリアフリー化を進める必要がある。
- コンパクトなまちへの土地利用が遅れている。

#### 【景観・歴史】

<○…良いところ（評価する点）>

- 史跡武蔵国分寺跡の調査と整備が少しずつだが進んでいる。
- 国分寺崖線の緑の保全、住宅地に緑（植栽）が多い。
- 国分寺駅の北口を除き、駅前でのポイ捨て（たばこを除く）が減った。

<×…悪いところ（評価しない点）>

- 景観基本計画がなく、景観行政が遅れている。
- 国分寺跡以外の歴史的文化財（用水路跡など）の保全が進んでいない。
- 新田開発の歴史的景観の保全（街道の並木、屋敷林、田園風景など）が全くできていない。
- 観光振興に関する条例が整備されていない。
- 野川の河川改修計画が実現していないため、小金井市側との景観上の格差が解消されていない。

### B 班

#### 【道路・交通】

<○…良いところ（評価する点）>

- 日立中央研究所の東側の歩道が拡幅され、安全に通行できるようになった。歩道の整備を進めてほしい。
- 恋ヶ窪樹林地西側に狭さが設置され、自動車を減速させる効果が高い。
- 実現性は困難だが、景観や温暖化防止の面から、路面電車（西武多摩湖線など）を走行させられればよい。

<×…悪いところ（評価しない点）>

- 道路、交差点の整備があまり進んでいない。
- 戸倉通り（戸倉4丁目交差点～府中街道の間）は道幅が狭く、歩道は南側にしかなく、歩行者・自転車にとってとても危険である。
- 建設中の都道（国3・2・8号線）の交差点周辺は住民対策が必要。
- 景観にも配慮し、放置自転車は素早く撤去すべきである。

#### 【景観・歴史】

<○…良いところ（評価する点）>

- 市は史跡武蔵国分寺跡を中心とした歴史や文化を大切にしている。
- 農地を含め、緑被率は（他市に比べて）良い方である。
- 観光客や来訪客を迎えるための観光案内板を整備すれば、国分寺のまちの活性化につながる。

<×…悪いところ（評価しない点）>

- 江戸時代の新田開発の歴史を研究し、広報するべきである。
- 旧用水路沿いの散策路を整備してほしい。
- 国分寺駅北口の再開発などを含め、駅前のパチンコ店はまちの顔としては望ましくない。
- 史跡武蔵国分寺跡周辺地区のまちづくりが進んでいない。

### C 班

#### 【道路・交通】

<○…良いところ（評価する点）>

- 道路のバリアフリー化が少しずつだが、進んでいる
- 大型マンション開発等による道路幅員の拡幅（※まちづくり条例）

<×…悪いところ（評価しない点）>

- 交通量が増加する都市計画道路を見直し、安全中心の道路整備へ
- 歩道と車道を分けた段差つきの歩道が少ない。
- 国分寺高校東通りなど、狭くて危険な道路を拡幅する必要がある。
- 国3・2・8号線の建設に伴う砂川用水の保全
- 自転車運転マナー（無灯火走行の禁止など）の周知、自転車専用道路の整備が必要である。
- ぶんバスの東元町ルートと泉町ルートの接合、東経大北側ルートの新設などルートの見直し、増設が必要である。

#### 【景観・歴史】

<○…良いところ（評価する点）>

- 鉄道総研付近の屋敷林を保全してほしい。
- 恋ヶ窪樹林地の保全
- 継続した史跡や文化財の保全
- まちづくり条例による周辺景観の確保

<×…悪いところ（評価しない点）>

- 早稲田実業の王貞治記念碑、宇宙開発発祥の地など、観光スポットのPRの強化が必要である。
- 古老の国分寺の昔話を継承するための教育、歴史のある古いお蔵や屋敷の保全が必要である。
- 用水路の保全・五日市街道沿いの屋敷林などの緑の保全

#### <望ましい将来像>

- ① 安全・安心な道づくり（道路・交通）
- ② 国分寺跡から新田開発へ（景観・歴史）



#### <望ましい将来像>

未来の子ども達のための国分寺



#### <望ましい将来像>

改善継続を Push し、未来へ伝承  
(安全・安心・住みよいまち)